

2020年7月14日

横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号

株式会社ソディック

コーポレート本部 社長室

電話 045-942-3111 (代)

## 当社金属3Dプリンタ金型技術を活用したフェイスシールド用フレーム「Face Tech」 5,000個をサッカークラブ「FC町田ゼルビア」様に寄贈

弊社では、3Dプリンタ金型技術を活用、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）予防に有用な本格フェイスシールドを約100円から作れる、今までにない低コストを実現するフェイスシールド用フレーム「Face Tech」を開発、7月上旬より本格的に量産を開始しています。

そして、このたび「Face Tech」5,000個を、東京都町田市を本拠地とし、現在、Jリーグに所属するサッカークラブ「FC町田ゼルビア」（運営会社：株式会社ゼルビア、所在地：東京都町田市、社長：大友 健寿氏）様に寄贈させていただきました。

7月13日（月）に「FC町田ゼルビア」大友 健寿社長、田口 智基マーケティング部長、マスコットキャラクターの「ゼルビー」にソディック横浜本社にお越しいただき、当社社長・古川 健一よりフェイスシールドをお渡ししました。

「FC町田ゼルビア」大友健寿社長からは、「先週末の試合より制限はありますが、Jリーグもファン、サポーターの皆様を試合会場にお迎えできることとなりました。コロナ禍で試合運営を行うにあたり、Jリーグからもフェイスシールドの着用が推奨されている役割、担当もありますので、どのように手配するかを考えていたところに、貴社から大変貴重なお申し出をいただきました。フェイスシールドがあるだけで、ご来場者様の安心感も増すと思いますので、大事に使わせていただき、今後、我々が貴社製品を使わせていただいていることを発信していくことで、恩返しができるかと考えています。」とのメッセージをいただきました。

当社社長・古川 健一からは「日常生活のなかでも特にスポーツは、たくさん人々に元気、勇気、希望を与えるもので活気あふれる社会の実現にとって無くてはならないものです。待ちこがれていたJリーグも再開しました。「FC町田ゼルビア」様にも日々の活動の場でぜひ当社のフェイスシールドをご活用いただければ幸いです。貴クラブのますますのご活躍を祈念しております。」とお伝えしました。

弊社のフェイスシールド用フレーム「Face Tech」は、シールド部はクリアファイルなど日用品を転用可能で極めて安価かつ手軽に使っていただけることから、Withコロナの時代における”日常生活向け衛生用品”という位置づけの製品となっております。その特長から広く一般の人々に毎日の暮らしの様々な場面で感染予防にお役立ていただけてこそ価値が発揮される製品と考えております。

今後も弊社は、工作・産業機械の開発および生産で培ったノウハウや工場設備を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて支援を続けてまいります。

◆お問合せ先： 株式会社ソディック コーポレート本部 社長室 TEL：045-942-3111



当社の金属3Dプリンタのショールームにて当社社長古川からFC町田ゼルビア大友社長様にフェイスシールドをお渡ししました。同席したゼルビーにもご装着いただきました。

## ご参考資料

### ■ソディックのフェイスシールド用フレーム「Face Tech」の概要

ソディックのフェイスシールド用フレーム「Face Tech」は3つのパーツでフレーム部を組み立てるもので、シールド部は市販されているA4/B4クリアファイル、ラミネートフィルムやクリアポケット等といった文具・日用品にパンチ穴をあけたものを付属のクリップ（市販のダブルクリップ等でも代用可）で固定するだけで完成します。

フレーム部は樹脂製で、当社金属3Dプリンタ技術を駆使した自社製金型を使った高い成形精度による“なめらかな”形状と質感で優れた装着感が特長です。シールド部は簡単に取り外して交換・廃棄可能な構造としているため、とても衛生的です。

フェイスシールド用フレーム「Face Tech」は、軽量で収納もかさばらないため、医療現場をはじめとする業務用途以外にも常時携帯して社内や出先でのミーティング用に、コンサートやスポーツ観戦のお供にといった様々な活用方法が可能です。

弊社では金属粉末にレーザー光を照射することにより熔融し、仕上げ加工まで連続して行える「金属3Dプリンタ」を幅広くラインアップ、従来の切削では不可能な最適化された冷却配管内蔵のプラスチック成形用金型や複雑な意匠デザインによる部品などで、高精度・高品位な加工性能を実現しています。今回、「金属3Dプリンタ」技術を応用して、新型コロナウイルス感染症予防に有用なフェイスシールドを短期間で大量にかつ誰でも手軽に使える低コストで供給出来ないかと、開発したのがフェイスシールドフレーム「Face Tech」です。金型の3D冷却配管構造により冷却時間50%短縮、成形サイクル時間20～50%短縮することで、短時間大量生産による超低コスト化を実現しました。

## ●フェイスシールド用フレーム「Face Tech」の特長

シールド部に文具・日用品を活用して取り換え・使い捨て可能な構造

### \*フレーム部

金属 3D プリント技術によるなめらかな形状と質感で優れた装着感

### \*シールド部 ※別途ご用意が必要となります

A4 クリアファイル

ラミネートフィルムやクリアポケット等も使用可

### 【フレーム部&シールド部 分割型のメリット】

汎用性の高さ→透明 A4/B4 サイズの文具や日用品をシールド部として使える

衛生的 →シールド部の使い捨てが可能

経済的 →フレーム部は繰り返し使用でランニングコストが安価



## ●フェイスシールド用フレーム「Face Tech」の使い方

### ①梱包時



### ②3点の部品をはめ込みフレーム部を組み立て



### ③透明 A4 シート等にパンチ穴を開ける



### ④フレームの突起にパンチ穴を引っ掛け



### ⑤両端をクリップ※で固定



### ⑥完成



※クリップは市販のダブルクリップ等でも代用可